

短歌

末武 有二 選

動画にて曾孫の成長楽しめる夫の口ぐせ長生
させねば

初取りの両手に余る茗荷の子薬味に一つ二つ
あればよし

季過ぎて花は両手を振り翳し及かと別れを告
げて消えゆく

紫陽花の名所という長谷寺の坂道登る叔母
九十五歳

散歩道草の茂みに虫の声猛暑の終わりとくつ
くほうし

一輪の花の黄色に見せられた我が人生の永き
を想う

猛暑日とコロナ予防で閉じ籠り初秋の風に気
分爽やか

真夜中に音も立てずに忍び寄るその涼風に秋
ぞ知られる

六歳の孫の音読すつとんとん聞いて楽しいお
むすびころりん

庭植えの木槿の香り慰める秋分の日は母の命
日

歌を詠み暮らしを嘆く啄木の苦しき余生修行
であるか

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野 全平 選

黒アゲハ舞い行く先に彼岸花

コロナ禍や夏の終わりの庭花火

太公望釣果は店で品定め

ひんやりと素振りの肌に秋の風

萩の花淡いピンクにいやされる

カルデラや望む大阿蘇虹の花

夏休み孫と競った西瓜割

青田波縫って銀輪部活の子

二句鑑賞

名月を取ってくれろと泣く子かな

桐一葉落ちて天下の秋を知る

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠

私の子なんて忘れたバスの中

食卓に妻が苦心のうまいめし

何もかも列島蹂りん14号

逝きし夫「歌聞かせて」と夢枕

『お題』 筋トレ

保冷剤首に巻きつけ筋トレへ

筋トレや眠れぬ夜の暇つぶし

宮園 秋月 充博	赤井 増岡 伸禧	古閑 今村 恒心	惣領 野々口トミ子	広崎 瀬戸サイ子	惣領 阪口由美子	熊本市 境 眞木子
木山 本田 龍子	赤井 増岡 伸禧	古閑 今村 恒心	惣領 野々口トミ子	広崎 瀬戸サイ子	惣領 阪口由美子	熊本市 境 眞木子
宮園 秋月 充博	赤井 増岡 伸禧	古閑 今村 恒心	惣領 野々口トミ子	広崎 瀬戸サイ子	惣領 阪口由美子	熊本市 境 眞木子

次回のお題 「マイナンバー」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広

報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財
町文化財保護委員会

安永

安永地区の社寺仏閣

安永地区には、トン(殿)の屋敷跡と伝えられている場所があります。県道熊本高森線南側で、現在は個人宅となっており、井戸跡や安山岩製の板碑があります。板碑は高さ0.8m、幅1.4m、厚さ0.3mと大きなもので、梵字(阿弥陀仏)が彫られています。

このトンの屋敷跡を中心に社寺仏閣が所在しています。西側には心身全ての病を癒やすとされる薬師堂、その南側は迷える人々を救済し、浄土へ導くとされる地藏菩薩堂、秋津川の右岸側には山王社。東側には、人々のさまざまな願いをかなえてくれる観音堂の他、妙見社、金松社、地藏堂があります。また、県道熊本高森線北側には安永神社、霧島社、毘沙門天堂と多種多様です。

ところで、ミナテラスの駐車場